広報いわむろ

昭和61年 2/1 第286号

発行／新潟県岩室村役場

岩室みてある記 ㉛

「二宮金次郎像」岩室小学校

▲薪を背負って本を読む金次郎の像。台石は天神山城址から運んだものという。立像は岩室小学校のほか、和納小学校・間瀬小学校の二校にもある。

岩室小学校の体育館わきに、校庭をのぞんで、二宮金次郎（尊徳）像がある。背中に薪を背負い、暇をおしむかのように本を読みながら歩く少年金次郎の立像だ。ここに限らず各地の小学校の校庭などでよく見かけるのは、そもそも彼の少年時代の勤勉さなどが戦前の〝修身〟の国定教科書に大きく取り上げられてからだといわれる。ところで、この立像は、旧岩室小学校西校舎にあったものを東西二校の統合の際に移動したものという。現在のものはコンクリート製であるが、昭和十三年に寄贈された初代のものは銅製の立派なものであったという。時は流れ思い出す人も少なくなった金次郎像だが、校門前で伸びゆく子らを今日も見守っているように見える…。

岩室村の人口
（12月31日現在）

■男 4,816人（±0）　■女 5,315人（＋15）　■合計 10,131人（＋15）

■世帯数 2,523世帯（＋4）

（住民基本台帳による）